



人類に奉仕するロータリー  
ROTARY SERVING HUMANITY

人類に  
奉仕する  
ロータリー

国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム

Rotary International

# 週報

「ロータリーを实践し、手をつなごう」

2016~2017年度 会長 小川 泰正

Vol51 No.45 平成 29 年 6 月 20 日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ  
東京国分寺ロータリークラブ

## 第2463回 例会報告 — 6月20日 —

会場：多摩信用金庫国分寺支店3階

本日の司会

田中一也 SAA委員



開会宣言・点鐘

小川 会長

ロータリーソング

『それでこそロータリー』

○ソングリーダー：

山田明弘会員



会長の時間

小川 会長

みなさんこんにちは。2週間ぶりの例会となりました。この間、アトランタで開催された世界大会に原田幹事と参加してまいりました。大きな会場で厳粛なオープニングセレモニーがあり、ジョン・ジャーム会長の年間を通じた事業の紹介や、財団の世界への貢献など熱弁を振るわれ、私たちに話しかけられました。日本から持参したバナー20本が、多くの国のロータリアンとの笑顔の交歓に随分貢献し、持参の名刺の残りを気にするほどでした。全てのセレモニーが終了した後、ガバナーナイトが催され、やはり二人で出席して地区の仲間190余名で懇親パーティーを楽しみました。地区役員の方々が、会場予約



のみならず食事メニューまで現地で事前チェックまでされるという細やかなおもてなしを受けてまいりました。ガバナーから規定変更から始まった一年を振り返るスピーチ、余興のバンド演奏、外国に居る解放感から、みなさん会話が弾み思い出に残る一夜となりました。世界から集まったロータリアンをみて、狭い視野では気づかないものを感じ、RCの柔軟性が求められるゆえんを知った思いです。最後に原田さんのヒヤリングは的確で、ブロークンなスピーチは日本でもそうですが充分な通訳を果たしてくれました事を報告いたします。



幹事報告

原田 幹事

6/11(日) 2017年 国際ロータリー年次大会、  
本会議、ガバナーナイト  
(米国ジョージア州アトランタ)  
6/20(火) 第6回パスト会長会 「龍栄」

6/21(水) 第4回クラブ会長・  
幹事 地区役員合  
同会議打ち上げ  
懇親会  
「帝国ホテル」



6/23(金) 2016-17年度 役員・理事及び委員長  
慰労会「まる」

6/26(月) 東京武蔵国分寺RC最終例会  
「立川グランドホテル」

6/27(火) 東京国分寺RC最終例会  
「パレスホテル立川」 18:00～

6/29(木) 第19回親子合同ゴルフ大会  
「青梅ゴルフ倶楽部」 7:30～

## 委員会報告

### 出席委員会

小椋副委員長

会員数: 45名 免除: 9名

メーキャップ済: 1名 欠席: 6名

出席率: 83.33%

《前々回の訂正》

メーキャップ済: 1名

欠席: 4名 出席率: 87.18% → 89.19%



◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロー授与式：  
濱仲会員、飯沼会員



写真左より：近藤会員、濱仲会員

### ニコニコボックス

山田久美子親睦委員

小川会長・原田幹事:とうとう定例  
会場最後の例会となりました。思  
い出に残る一年に感謝してニコニ  
コします。谷田会員:家内の誕生  
日は6月15日ですが、忘れない



様、当クラブの入会記念日も一緒にしました。それから41  
年です。津野田会員:6月3日は、82才の誕生日でした。

きれいなお花を戴き誠に有難うございました。峰岸会員:本  
日、委員会報告です。よろしくお願ひします。7月が近づくと  
つれて、逃げたくなる気持ちが高まっている今日、この頃で  
す。そこで、ニコニコします。

### ◇ソフィア・メイ・マロニーさんご挨拶

今日は最後のため例会に  
参加しご挨拶いたします。

最初に来日した時は緊張  
し心配でした。しかし、皆  
様に会った時から和やか



な雰囲気です1年楽しく過ごせると思いました。皆にやさしく可  
愛がられ感謝しています。国分寺RCのお陰でたくさんの良  
い思い出が出来ました。たくさんのバッジを頂きブレザーに  
付けました。ブレザーを記念に持ってきました。重くて着るこ  
とが出来ません。いつか、アメリカに遊びに来てください。

1年間ありがとうございました。

## クラブ協議会

◇司会：原田幹事

### 環境保全委員会

峰岸委員長

環境保全委員会は井澤副委員  
長、田中会員と共に1年間やって  
きました。水とごみの問題をテーマ  
に掲げましたが、具体的な活動は  
出来ませんでした。



2月の第一例会で国分寺の環境保全についてお話をさせ  
て頂きました。「第二次国分寺市環境計画」と「ごみ減量化・  
資源化行動実施計画」の紹介をいたしました。

環境保全は重要なテーマであり、益々発展する国分寺で  
今後とも必要です。環境保全の中でフードロスについても考  
えなくてはいけないテーマだと思います。今後の活動は次期  
委員長の津野田さんに託します。

1年間ありがとうございました。

### ロータリー情報・規定審議・クラブ細則委員会

山内委員長

今橋副委員長は栄転により、委員会は大平会員と二人と  
なりました。炉辺会合は8/23「まる」、9/13「龍栄」、10  
/18「ラ・ブーム」で開催しました。先輩会員の方から5分ほ  
ど歴史をご教授頂き、小川会長の「ロータリーを実践し、手

つなごう」より会員相互の「結びつき」について自由に考え話し合いました。情報委員長としては今年度4名の新入会員にレクチャーを行いました。当クラブの「創立」



「例会」「会場」「地域」「会員数」「クラブの目的」「活動」としての五大奉仕、「出席義務」等です。

規定審議・細則委員会ですが、4/27の地区研修・協議会でクラブ運営、会費、ロータリーの目的、クラブ例会、出席規定等の重要な変更点が文書で配布されました。6月になり「クラブ入会金を廃止する件」「入会金を納入するかしないかは、新たにクラブ細則にその旨の記載を加えなければならない」との見解が掲載され、9月に国内91クラブの規定審議会アンケートが配信されました。そのアンケートを参照して、入会金についての当クラブアンケートの結果、当クラブは従来通り入会金を納入する事となりました。

その他、今年度は「クラブ例会と出席に柔軟性を認める件」「会員身分を変更する件」「人頭分担金を増額する件」等の、大幅な変更がありました。4回の委員会を開催し審議を重ねました。

当クラブの新しい16年度版は先月の4月に「手続き要覧」を入手しましたのでこれから作成作業に入る予定です。皆様方のご協力で御礼申し上げます。

## 親睦活動委員会

### 中村委員長

年度の事業計画を頂くと夜間例会が7回、納涼例会、親睦旅行などあわせて16例会が親睦の担当でした。毎月上程があたりまえというハードなロータリーライフです。



夜間例会は林会員の龍栄からスタートし、とても和やかに終了し、二回目は一滴で家族との懇親を深める夜間例会になりました。会員のご家族にもたくさん話をする事ができ、いつものホテルでの例会よりも交流する事ができました。

三島の親睦旅行は、米山記念館で例会の点鐘をしたり、三島スカイウォークでは雨。神尾委員長に助けられ、たくさんサポートしていただきました。

親睦旅行が終わってすぐに、佐渡南との伊香保での懇親宿泊ゴルフ。井口・高橋会員はゴルフのみ参加でお忙しい中

参加していただき、飯沼・関口・濱仲会員も夜から参加という楽しい旅行をさせていただきました。

小金井との合同例会は、下見で皇居見学から、見学場所の変更、いろいろありました。

結局14回の理事会上程と報告案件がありました。

いつも例会時には、酒井会員がみなさんに夜間例会などの登録料を収集していただいていたように感じます。

井口副委員長は、忘年家族例会では完璧なピコ太郎を演じてくださり、さすがだなと感じています。来年はさらに委員長として活躍ください。

今橋会員はニコニコ発表も喜んで受けてくださり、とても助かりました。日立の地でご活躍されていると思います。

また峰岸会員は素晴らしいパフォーマーで、いつも会を和ませてくれる素敵なキャラクターであります。

山田久美子会員もとても気が付く方で、陰ながらのサポートがスゴイです。

入会した小坂橋会員は病気で自宅療養中ですが、ロータリーはやめたくないそうで、今は代理の先生を選出してくださいる準備に入っています。

またカウンセラーをしております浅見美佑に関しては、飯沼年度から始まり、小川年度にまたがり、皆様の大きなご支援をいただき心から感謝しています。ブラジルという異国に赴き一年間、アマゾンのツアーではピンクのイルカと泳いだり、蛇を抱いたり、原住民と踊ったり、毎日が映画の世界にいるようですと報告がきます。本当に運命に恵まれて、素晴らしいホストファミリーにも支えられて心から幸せなことだと思います。

浅見家に今来ているソフィーも家族のようになじんでいて、心から国分寺の生活も楽しんでいるようです。日本の料理と一緒につくったり、伊豆に遊びに行ったり、国分寺ロータリーに来てくれたことを感謝したいです。

原田幹事には感謝しておりますが、また温厚な小川会長には年度始めから本当に優しく支えていただき、応援していただき、いつも心から安心できました。本当にありがとうございました。

小川会長年度の最終例会も最後まで気を抜かず頑張りますので引き続き宜しくお願いいたします。ありがとうございました。

## 会場監督委員会

## 神尾委員長

本年度、クラブ管理運営グループのリーダーおよび、会場監督委員会委員長を仰せつかりました、神尾です。



クラブ管理運営グループのリーダーとしては、親睦活動委員会と出席委員会と連携し、例会の設営の御協力をいただき、無事に1年を超えることができました。

中村委員長をはじめとする親睦活動委員会には、記念ニコニコの準備、ビジターの受付はもちろんのこと、本年度は夜間例会や移動例会も多く、会場や料理の下見、合同例会の事前の打合せなど、沢山の時間とご協力をいただきました。ありがとうございました。国立駅や西国分寺駅周辺を1日で5~6件も飲みながら下見したこと、皇居や霞山会館など遠方の下見など、今では楽しい思い出です。

林委員長をはじめとする出席委員会には、例会スタートのギリギリまで、受付席で待機していただき、結果、食事その後部席が多くなり、陰の協力で例会を支えていただきました。また、出席率向上の促しや、事務局から配信される「毎月の例会案内の出欠席提出の大切さ」を改めて例会で発信もいただきました。例会案内の出欠席提出は、出席率の事前計算に役立つのは勿論ですが、会場監督委員会としても席次の調整や、昼食の手配などにも関係し、大切なクラブ資金の節約にもつながります。出席免除会員の方々も含め、全会員の皆様には、今後も提出のご協力をしていただきたいと思います。

会場監督委員会としては、何と言っても大きな出来事としては、会場の変更だったと思います。数年お世話になったサロン飛鳥の閉店に伴い、移動せざるを得ない不安の中、手を差し伸べてくれたのが、多摩信用金庫国分寺支店でした。例会会場だけでなく、理事会室や倉庫まで拝借させていただき、当クラブの活動に多大なご協力とご理解をいただいている、池田支店長をはじめとする多摩信用金庫の皆様には心より感謝申し上げます。そして来年度以降もどうぞよろしくお願いいたします。

1年間大きなトラブルもなく無事に運営することが出来たとは思いますが、細かな部分での、気配りや配慮、詰めが甘いところも多数あり、反省する部分も多くあります。

本来であれば「管理・監督」に専念するところ、やりたがり

の私の性格が出すぎた部分もあり、ご迷惑をかけたところが多々あったのではないかと、反省しきりです。

気が付けば新会員も増え、会員名簿でも自分は、ほぼ中段の位置になり、会員の立場としても、今後のクラブ運営として「例会進行のスタンダードとは何か？」を改めて見つめ直す1年にすべきであったのではなかないと、感じている部分もあります。

委員長として拝命され、里親である関口前会場監督委員長からタスキを受けた時は、同委員会を未経験であったため、不安と緊張からの始まりでしたが、委員の皆さんのご尽力と、全会員のご協力のおかげで、無事に1年を乗り越えることができました。

特に入会して半年で、会場監督委員会の副委員長を受けていただいた、國松副委員長には、ソングリーダーの指名や、私が理事会で不在の時など、1年間サブリーダーとして支えていただきました。本当にありがとうございました。

残念なことは、当委員会から純減の退会者が2名も出てしまったことです。委員長としての力量不足、気遣い不足であったと思います。声掛けなどもっと努力できることがあったのではないかと、猛省であります。

現状の当クラブで、一番若輩の私に、この様な大役を任命してくれた、小川会長と原田幹事には、心より感謝申し上げます。

会場監督委員長は、大変なポジションではありますが、クラブの運営や動きなどを、色々な角度で見ることができ、刺激もあって色々勉強になりました。理事会でも役員という立場もあり、出来る限り発言もさせていただきました。この1年を乗り越え、今は充実感もあり、この役を受けられたことは、とてもよかったと思っています。とても楽しい1年でした。

結びに、今年の経験値を惜しむことなく、来年度の峰岸会場監督委員長に前任者としても協力をしていき、また、その先にある、今後のクラブの活動に繋げていきたいと考えております。

1年間、本当にありがとうございました。

国際ロータリー 第 2750 地区 多摩中グループ

## 東京国分寺ロータリークラブ

会 長 小川 泰正 幹 事 原田 雅章  
会報委員長 照木 信久 副委員長 尾作 義明  
事務所 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階  
Tel.042-322-6480  
編 集・印 刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601  
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>